

第3回高知県海洋深層水研究所のあり方検討会 議事要旨

○開催日時：令和6年2月14日（水）14:00～15:30

○開催場所：土佐力舎 Shop & Cafe

○出席者：出席者名簿のとおり

○議題：

①第2回のふりかえり

②令和6年度の進め方について

③論点について協議

●議事要旨

議題①については工業振興課が前回の議事をもとに説明

議題②については工業振興課が【資料1】をもとに説明

議題③については海洋深層水研究所が【資料2】をもとに説明を行った後、各委員から下記の提案があった。

<取水・分水機能について>

大塚委員長

深層水の取水技術に関する情報提供

BCP的な観点での現状（県市それぞれが取水施設を保有）の有効性に関する提案

取水量想定時のMAX試算の提案

石塚副委員長

対象業界の技術動向や市場成長等も踏まえた必要量調査の提案

竹内委員

基本構想への時間的要素の追加提案

竹中委員

研究所として研究機能に特化することの提案

廣瀬委員

関連産業の将来を見据えた構想作りの提案

山崎委員

海洋温度差発電が与える地球環境への影響に関する質問

<研究機能>

大塚委員長

現在の視点で過去の取組事例を見直すことの提案

研究に関する興味を育む教育的な場所としての利用価値の提案

石塚副委員長

研究資金の調達方法に関する提案

研究者を室戸に招聘するための通信環境整備に関する提案

竹中委員

生徒の県外流出防止策として高校生を対象としたインターンの提案

竹内委員

室戸において価値の高い研究テーマの設定を提案

廣瀬委員

進歩した最新分析技術による過去の取組事例検証の提案

深層水に関するデータ蓄積の必要性の提案

室戸ジオパークと海洋深層水の一体的な見学プランの提案

山崎委員

室戸市を例とした陸上養殖に関する可能性調査の提案

<その他・総論>

大塚委員長

塩作りの廃熱利用に関する提案

石塚副委員長

海洋深層水を用いた飲料水の健康分野で推進の提案

竹中委員

継続的な HP 等による情報発信の提案

研究所の経済的自立に関する提案

廣瀬委員

深層水成分の他の取水地との差別化に関する提案

深層水に関する測定データの継続的な構築の提案

研究所 PR として取水管への迷入魚等のデータ公開の提案

山崎委員

海洋深層水から製造した塩に関する PR 促進の提案

最後に、事務局より次回の検討会の開催について案内し、第3回高知県海洋深層水研究所のあり方検討会を閉会した。